



平成26年度 関東グランドシニアゴルフ選手権決勝競技
 組み合わせ及びスタート時間表
 (第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー)

6月2日(月)

於: 東京ゴルフ倶楽部

参加者数 144名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	8:00	福井 威夫	狭山
		奥澤 國男	龍ヶ崎
		傍島 輝雄	千葉
		後藤 守	飯能
2	8:09	河原 正雄	白帆
		七島 正勝	JGM セベパステロス
		野口 譲	入間
		石井 富夫	さいたま
3	8:18	櫻本 實	JGM セベパステロス
		橋本 有康	箱根
		望月 清	富士チサン
		神山 逸志	戸塚
4	8:27	浜島 照佳	鷹之台
		吉永 武	霞台
		三枝 節	藤ヶ谷
		青木 守喬	戸塚
5	8:36	野中 攻	江戸崎
		金本 勇	岡部チサン
		斎藤 征修	南摩城
		池田 永徳	マグレガー
6	8:45	加々美 信光	狭山
		土屋 博義	我孫子
		木庭 清	カナリヤガーデン
		稲田 一男	栃木
7	8:54	唐沢 浅五郎	狭山
		桑原 認	鳩山
		吉田 賢一	烏山城
		綱島 公正	麻生
8	9:03	山田 勸	東千葉
		坂本 章二	東松山
		青柳 光毅	富里
		多田 稔	猿島
9	9:12	田辺 庄司	麻生
		田村 道明	高根
		西澤 洪太	京葉
		坂寄 忠司	ノーザン錦ヶ原

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
10	9:21	平間 晴雄	鹿沼72
		寺嶋 順二	JGM セベパステロス
		大場 宣明	矢板
		福島 順信	江戸崎
11	9:30	中山 照朗	都留
		深谷 宣義	箱根
		斎藤 昌俊	嵐山
		小久保 武夫	小川
12	9:39	伊藤 正幸	鎌ヶ谷
		金澤 正幸	白帆
		佐藤 正信	GMG八王子
		扇 徳男	富士箱根
13	9:48	滝山 清	水戸
		成毛 健二	霞台
		吉原 孝哉	さいたま梨花
		梅沢 吉	初穂
14	9:57	佐藤 敏弘	富士笠間
		高橋 正敏	入間
		白井 旭	相模原
		上杉 昌祺	柏崎
15	10:06	石塚 隆	都
		志田 宜勇	かずさ
		鈴木 陸郎	筑波
		村上 京二郎	大相模
16	10:15	藤城 悠	ディアレイク
		横尾 博	オーク・ヒルズ
		濱田 一壽	茨城
		竹中 悟	南総
17	10:24	中田 次郎	横浜
		小山 敏男	武蔵
		堀内 康宏	穂高
		大野 好儀	嵐山
18	10:33	小林 祺一郎	富士チサン
		中野 貞宜	東我孫子
		中里 征二	東名厚木
		伊東 進	佐倉

組	時間	氏名	所属
19	8:00	秋谷 泰次	桜
		村 禎介	狭山
		成田 賢二	大利根
		佐藤 雄策	東我孫子
20	8:09	岩崎 征夫	取手国際
		加藤 明	鎌ヶ谷
		蓮見 達男	大相模
		小林 俊一	飯能
21	8:18	高橋 敏	大秦野
		関口 実	長瀬
		植田 耕作	森林公園
		諸橋 泰	東京
22	8:27	徳永 一充	龍ヶ崎
		斉藤 彊一	飯能グリーン
		高橋 久雄	東松山
		足立 亘正	平塚富士見
23	8:36	田村 春二	大平台
		安島 大三	水戸グリーン
		川口 紀史	富士
		見山 寛平	那須小川
24	8:45	秋田 実	岡部チサン
		柳田 武	ザ・レイクス
		内藤 松雄	日高
		澁谷 重氏	新千葉
25	8:54	似田 幹男	キングフィールズ
		矢野 塚春	鹿沼
		安田 進	千葉新日本
		真道 豊	レインボー
26	9:03	横溝 建夫	秦野
		竹村 昭雄	嵐山
		友部 宣之	富士笠間
		齋藤 博保	千葉
27	9:12	西川 紀生	鳩山
		大垣 学人	筑波学園
		谷 猛夫	東松山
		小川 透	岡部チサン

組	時間	氏名	所属
28	9:21	近藤 茂	入間
		榎本 重雄	武蔵
		神村 種臣	藤ヶ谷
		得能 三郎	栃木
29	9:30	横矢 誠治	山田
		池田 正和	横浜
		河本 徳三朗	相模原
		林 瑞祥	嵐山
30	9:39	小林 勇	鶴舞
		吉田 武夫	ツインレイクス
		富山 信治	狭山
		南部 正敬	紫
31	9:48	橋本 年且	水戸
		矢部 重晴	伊勢原
		寺田 溥一	扶桑
		宮里 佑交	伊豆にらやま
32	9:57	村松 賢次	富士チサン
		小澤 達	東京湾
		高橋 孝和	レインボー
		藤田 年男	鎌倉
33	10:06	高木 克巳	青梅
		塩崎 千晃	富士小山
		菊池 宗雄	伊香保
		大山 四郎	新千葉
34	10:15	金子 章	相模原
		今村 佳嗣	千葉
		馬淵 博臣	麻生
		松井 康夫	東名
35	10:24	金丸 保	廣済堂埼玉
		小西 隆昭	レインボー
		長尾 忠隆	横浜
		深澤 貞夫	富士チサン
36	10:33	増田 収	大相模
		金子 誠	上総モナーク
		宮下 邦一	小川
		神代 秀弘	白帆

競技委員長 酒巻 一生

平成 26 年度 関東グランドシニアゴルフ選手権決勝競技

開催日 : 6月2日(月)3日(火)

開催コース : 東京ゴルフ倶楽部

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I(c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I(c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. 溝とパンチマークの規格

『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』(裁定 4-1/1)(付属規則 II 5c 注 2 ゴルフ規則 199 ページ参照、2014-2015 ゴルフ規則裁定集 76 ページ 4-1/1 参照)

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

7. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

8. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間でいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。
険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

および本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

9. 移動

『規則付 I(c)8 移動』(ゴルフ規則 181 ページ参照)

10. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーン芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレイヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレイヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱(24 球)を限度とする。

競技委員長 酒 巻 一 生

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	342	361	493	133	533	399	344	160	420	3185
Par	4	4	5	3	5	4	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
404	353	168	523	333	502	419	148	401	3251	6436
4	4	3	5	4	5	4	3	4	36	72

平成 26 年度関東グランドシニアゴルフ選手権決勝競技(東京ゴルフ倶楽部)

出場選手 各位

1. 第 1 位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3 名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外のプレーヤーは 2 位タイとする。
2. 欠場者があった場合、組み合わせ及びスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 5 月 20 日、21 日、28 日、30 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(2 日間とも会員並み扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと。予約は 4 月 15 日から受け付ける(各日 10:00~17:00 電話番号 042-953-9111)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
4. クラブハウス、食堂、練習場は 6:30 にオープンする。
5. 病気、事故等のため参加を取り止める場合は、関東ゴルフ連盟(TEL03-6278-0005、FAX03-6278-0008)または、東京ゴルフ倶楽部(042-953-9111)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度連盟主催競技および来年度本競技の出場を停止する。
6. 本競技の上位 38 名までの者に本年度日本グランドシニアゴルフ選手権競技(11 月 13 日~14 日 田辺カントリー倶楽部)への出場資格を付与する。通過者にタイが生じた場合は、最終ラウンドのスコアを比較し成績のよいプレーヤーを通過者とする。それでも決まらない場合はマッチング・スコアカード方式により決定する。それでもなお、決まらない場合は 18 番ホールよりのカウントバックとする。なお、18 番ホールよりのカウントバックでも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。欠場者が生じても次位の者は繰り上げない。また、シード選手が上位 38 名に入った場合でも次位の者は繰り上げない。
[マッチング・スコアカード方式]
最終 9 ホール(No.10~No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13~No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16~No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。
7. メタルスパイクの使用は禁止とする。
8. 打放し練習場およびアプローチ・バンカー練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は合計 1 人 1 箱(24 球)を限度とする。また、ホールアウト後は、最終組ホールアウト時刻の 30 分後まで使用することができる。
なお、アプローチ・バンカー練習場は、使用した球を再び使用することは禁止する。
9. クラブハウス入場時は上着を着用すること。ドレスコードについては半ズボンの着用は不可なので注意すること。また、別紙ドレスコードを厳守すること。
10. 携帯電話のコース内への持ち込みは禁止とする。また、クラブハウス内では、電話BOX内のみ使用可とする。
11. キャディーバッグは、倶楽部では原則預からないので各自持ち帰ること。
12. 精算は各日行うこと。同じロッカーは使用できないので、ロッカーに荷物を置いて帰らないこと。
13. ゴルフ場利用税の非課税措置対象者(満70歳以上)は、指定練習日、競技日とも身分証明書等を提出し、必要事項を記入すること。
14. ロッカールーム内での飲食は禁止とする。
15. ギャラリーは、来場時にフロントのギャラリー受付にて各日署名しリボンを付けること。
ギャラリーのコース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺および18番グリーン周辺のみとする。
クラブハウスには入れないので注意すること。但し、男性は1階マスター室前のトイレ、女性は2Fテラスのトイレは利用することができる。また、ギャラリー受付時のみフロントに入ることができる。
服装は、別紙ドレスコードを厳守すること。
16. クラブバスは運行しない。

新しいドレスコードについて

フェローシップ委員会

この度、東京ゴルフ倶楽部の品位と伝統を守るため、ドレスコードを改訂しましたので、この規定を遵守して頂くようお願いいたします。

又、ゲストを同伴される際や紹介される際には、ゲストの皆様にも事前に充分お伝え頂くようお願いいたします。

1、上着の着用について

ご来場の際、又はプレー終了後のクラブハウス内ではジャケット（ジャンパー類は不可）の着用を願います。

なお、7月1日～9月30日の間はこの限りではありません。

2、プレー時の服装について（イラストご参照）

1) シャツ

男子は原則として折り返しのある襟付のシャツ又は、タートルネック（折り返しのある）のシャツとし、Tシャツ、トレーナーに類似のもの、或いはハイネック、スタンドカラーはご遠慮願います。また、**男女**ともに半袖ポロシャツ着用時の長袖アンダーウェア等（含むハイテク素材）の着用はお断りします。尚、見えない形での着用は問題ありません。シャツの裾はズボンの中にお入れ下さい。

女子も折り返しのある襟付のものが望ましいですが、ハイネック、スタンドカラーも着用可とします。ただし、ネックの高さの充分あるものとし、Tシャツと紛らわしいものはご遠慮下さい。

オーバーブラウス仕立てのシャツに限って、裾を外に出しての着用を止むなしとします。

2) セーター

男女とも、セーターを着用する際は、折り返しのある襟付のシャツ又は、タートルネック（折り返しのある）のシャツを併せ着用願います。

3) スラックス

男女を問わず、Gパン、トレーナー類は着用できません。また、カーゴパンツ（太ももにポケットのあるもの等）及びカーゴパンツに類するカテゴリーについても着用できません。

~~**男子**が半ズボン、バミューダ・パンツ等を着用する際は、ハイソックスを併せ着用願います。※本競技に関しましては、男性の半ズボンの着用はご遠慮ください。~~

男女とも短すぎる半ズボンや**女子**の短すぎるスカートはご遠慮ください。

3、ゴルフシューズについて

メタルスパイクシューズの使用はできません。

なお、12月～3月の間は、この限りではありません。

2012年3月14日改訂

プレー時の服装について

【 ご遠慮いただく服装 】

シャツ

男子



ハイネック



スタンドカラー



Tシャツ



Vネックシャツ



アンダーウェア

※ネックライン《ハイネック(折り返しが出来ないもの)・スタンドカラー・Tシャツ・Vネック》

※シャツはズボンに入れること

※半袖シャツ着用時のアンダーウェア(含むハイテク素材)

女子



ボートネック



Tシャツ



タンクトップ

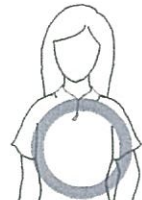


アンダーウェア

※ネックライン《ボート・Tシャツ・タンクトップ・キャミソール》

※半袖シャツ着用時のアンダーウェア(含むハイテク素材)

【 女子のみ許可する服装 】

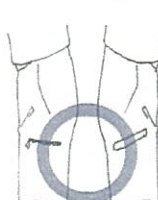


立襟のゴルフウェア



日焼け防止用アームカバー

※白に近い色で無地のもの。クラブハウス内は外すこと。



ズボン(アウトポケットでないもの)

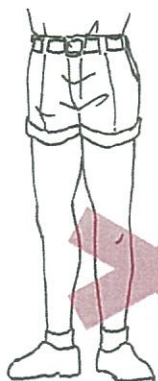
デザインとしてチャック等があるアウトポケットでないズボン

スラックス・スカート

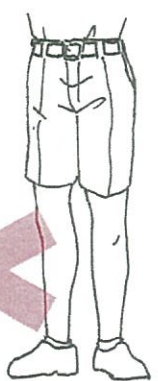
男子

男女

女子



半ズボン



カーゴパンツ



超ミニスカート



ホットパンツ

※ジーンズ・カーゴパンツ(男子はアウトポケット・インポケット並びにチャック等も不可)・スウェット・ジャージ